

令和 3 年 6 月 21 日

各報道機関 御中

株式会社 山梨中央銀行
国立大学法人 山梨大学

山梨中央銀行・OFFICE TANIZOU・山梨大学との共同研究によるオリジナルダンスを制作しました

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、国立大学法人山梨大学（学長 島田 眞路）および OFFICE TANIZOU 株式会社（代表取締役 谷口 國博）との共同研究により、地域の皆さまの健康増進を図るためのオリジナルダンス「みんなで踊ろう！おとくん＆らくちゃん（※1）風林火山」を制作し、2021 年 6 月 21 日（月）に公開しました。

（※1）「おとくん＆らくちゃん」は、当行が提供するブランドデビットカード「My Debit（山梨中銀 Visa デビット）」のキャラクターです。キャラクター名は公募により決定し、名付け親は山梨大学の学生です。



おとくん



らくちゃん

<オリジナルダンスの概要>

今般、「SDGs」の取組みの一環として、地域の皆さまに楽しく、心地よく体を動かしていただくために、山梨放送「ゴリラッパング」や NHK「おかあさんといっしょ」の体操コーナー「ブンバ・ポーン」でおなじみの、たにぞう（谷口 國博）氏が制作した歌とダンスに、山梨大学の中村和彦理事（※2）の「遊び」「動作」「発達」に関する研究成果を組み込んだ、親しみやすく健康的なオリジナルダンスが完成しました。

本ダンスには、日常生活を送るために必要な基本動作「ADL（Activities of Daily Living）」を多く取り入れており、地域全体の健康増進につなげることを目的としています。

健康的な生活を過ごすには、良い「生活習慣」を身につけることが大切です。「生活習慣」という言葉は、具体的に「体を動かす（運動）」「食べる（食事）」「眠る（睡眠）」「排泄する（排泄）」を指しています。これら四つの生活習慣は連鎖しており、良い連鎖を繰り返すことで、快く過ごすことができます。

ただ、これらの中で一つだけ異なるものがあります。実は、「体を動かす」ことだけが、生理的な欲求がありません。だからこそ快く過ごすためには、運動することを自ら意図的に習慣化することが大切です。

そこで、地域の皆さまの健康増進を図るためのオリジナルダンスを制作しましたので、ぜひ一緒に歌って、踊ってください。

（※2）教育学部長在任時に、山梨放送「ゴリラッパング」、NHK2020 応援ソング「パプリカ」などを監修。

本ダンスの動画は、YouTube で 2021 年 6 月 21 日（月）から公開しました。

（URL）

https://www.yamanashibank.co.jp/aboutus/csr/area_contribution/otoraku_dance.html



本件に対するお問い合わせ先

（株）山梨中央銀行 営業推進企画部 商品・サービス企画課（担当 井上 055-224-1003）
経営企画部 広報CSR室（担当 入野 055-224-1501）
国立大学法人山梨大学 研究推進・社会連携機構（担当 宮崎 055-220-8093）